



Next Generation Energy Kitakyushu

～エネルギーの未来は北九州市から～



北九州市はエネルギー問題を解決する 受け皿として国内有数の適地です

低炭素で安定した エネルギー拠点の形成を目指す

- ◆安心して市民生活・産業活動ができる都市
- ◆多くの企業が選択し立地する都市
- ◆北九州市だけでなく九州・広域に貢献する都市

地域の成長を支えるとともに
環境・エネルギー問題を解決する拠点を目指す



多様なエネルギー拠点

エネルギー供給の総合ショールーム

北九州市若松区響灘地区は、エネルギー拠点としての優位性を持っており、多様なエネルギー供給の総合ショールームとなっています。

災害への強さ

事業継続性の高い都市 北九州市

北九州市は、地理的に日本海側に面している部分が多いことや地震が多発しているプレート境界から遠く離れていることから、大地震が発生しにくい地域にあります。また、市内にも内陸型活断層は2ヶ所ほど確認されていますが、発生確率は非常に小さいものとなっています。



風力発電の設置状況
24,852kW
(H29年3月末現在)



太陽光発電の設置状況
255,757kW
(H29年3月末現在)

「環境」時代にマッチ

3つの要素が揃った「響灘エコフロンティアパーク」

北九州市若松区の響灘地区では、低炭素社会の実現に向けたエネルギーへの取組みを進める一方、エコタウン事業や自然を再生する取り組みも行っています。環境の時代にマッチする「低炭素」「資源循環」「自然共生」の3つの要素をバランスよく推進する響灘エコフロンティアパークとなっています。

